

5 ウィングス・ハウジング・ソサエティー Wings Housing Society

PWA の生活のための住居を確保するために 1994 年に設立された当組織は、1990 年に開始されたバンクーバー・PWA・ハウジング助成金プログラムを引き継いで活動している。

活動理念

全ての HIV に関連する疾患を持つ人は、それぞれにふさわしい住環境を持つべきです。

ウィングスは約 20 名のボランティアの努力を結集し、ブリティッシュ・コロンビアに住む個人や家族に対する、通算可能な(portable)助成金の支給を 100 以上も行っています。助成金はブリティッシュ・コロンビア・ハウジング・マネージメント・コミッション (BCHMC) が定める適切な住居の基準を満たしていれば、個人の希望に応じて州内のどこでも、賃貸住居に対して適用されます。BCHMC は助成金の資金提供を行っています。

助成金の希望は支給できる限度を遥かに超えており、現在当組織では、400 件以上の申し込みが順番待ちとなっています。ウィングスは州内の HIV/AIDS と共に暮らす人たちを支えるため、さらなる資金の提供を訴え続けていきます。

＜資料＞カナダAIDS/NGOによるボランティア用マニュアル

カナダのAIDS/NGO、PARC（ザ・パシフィック・エイズ・センター）の構成団体のひとつであるブリティッシュ・コロンビア・パーソンズ・ウィズ・エイズ・ソサエティーは、ボランティア活動を進める上でのボランティア用マニュアルと、スタッフ用マニュアルを発行している。本稿は、そのボランティア用マニュアル *Sharing our Skills: Volunteering* の全訳であり、冒頭には以下のように献辞が記されている。

「このマニュアルは、本機関においてこれまでに、そして現在活躍しているすべてのボランティアに捧げる。とりわけ、これまでにボランティア・コーディネータおよび人材育成にかかわってきた全ての人々には深甚の謝意を表したい。」

Sharing our Skills Volunteering

ボランティアの皆さま

ブリティッシュ・コロンビア・パーソンズ・ウィズ・AIDS・ソサエティー（BCPWA）によろこそ。当ソサエティーの活動にとってあなた方の力は、挑戦とやり甲斐のどちらの意味においてもとても重要なものとなります。このハンドブックはBCPWAのオリエンテーションにおいて、あなた方のお手伝いをするために作られており、疑問に思われる多くのことにお答えできればと考えています。

私共はあなた方と共に活動できることを楽しみにしていますし、ご自分の時間と能力を私共に提供して下さることをとても感謝しています。私共の活動を成功させるにあたってあなた方の力添えは重要なものですので、私共の会員やコミュニティー、そしてあなた方ボランティアに対するサービスの向上に関する御意見を、どしどし聞かせていただきたいと思います。

Wayne Campbell,
Human Resource Board Liaison

Tom McAulay,
Board Chairperson

BCPWAのMission StatementとCore Valuesは、組織における全ての個人の仕事の指針となるものです。ボランティア活動について紹介して行くにあたり、これら二つの重要な文書をこのマニュアルの中に盛り込んであります。

<Mission>

当ソサエティーは、後天性免疫不全症候群やヒト免疫不全ウイルスと共に生きる人々が、相互支援や集団的働きかけを通じて法的権能を得られるようにする活動を行っています。個人個人の葛藤や挑戦が私達の勇気や強さになるのです。

<BCPWA Society Values and Beliefs>

- ・Mission Statementは私達の活動全ての指針です。
- ・創設にあたっては独特の経緯をたどってきた組織で、創設メンバーの尽力には敬意を持っています。
- ・秘密とプライバシーは守ります。
- ・HIV/AIDSと共に生きる人たちが当ソサエティーの主役であり、彼らはその影響下にある人たちの協力を得ながら目標や目的の主導権を握っています。
- ・HIV感染者たちの能力は社会にとって貴重であり、私達がそれを発揮させる役目を負っているのだと信じています。
- ・HIV/AIDSと共に生きる人たちのそれぞれの人生経験や知識、信念が、当ソサエティーを作っています。
- ・私達のやっていることが全ての人々にとって健全な行為、敬意と誠意のある相互関係、そして安全で支援的な環境を作り出します。
- ・私達の会員全員を育成し、励まし、彼らに権能を与える役目を担っています。・HIV/AIDSについては敗北というより挑戦だと考え、破滅的な悲劇をものともしない勇気や勇敢さ、ユーモアを大切にしています。
- ・人は自分たちの生活の質に対する選択の権利を持っています。
- ・人は尊厳を持って死ぬ権利を持っています。
- ・コミュニティーとの健全な関わりを奨励しています。
- ・当ソサエティーの信頼を保つよう努力しています。

<BCPWA Today>

1986年以来、ブリティッシュ・コロンビア・パーソンズ・ウィズ・エイズ・ソサエティーはHIVと共に生きる人々に対するサービスとサポートを提供することで、彼らの自助や自立をすすめてきました。ソサエティーはHIV感染者のために、同じ感染者たちによって運営されています。三千人近いHIV/AIDSと共に生きている会員たちと、その他600人のメンバーを抱え、BCPWAはカナダ西部で最大のAIDS組織となっています。

BCPWAはブリティッシュ・コロンビア・ソサエティーズ・アクトによって設けられた、公認非営利慈善組織です。運営は任意の理事会の監督を受け、理事会は毎年行われる総会で選ばれた会員たちで組織されています。役員任期は一年で、会合を毎月行っています。

BCPWAはヘルス・カナダ、ブリティッシュ・コロンビア保健省、バンクーバー市、財団、奉仕クラブ、個人の寄付、基金集めの催し、遺贈、助成金等から運営資金を得ています。寄付については、BCPWAは税金関連の証明も行っています。

<BCPWA・ボランティアのプロフィール>

1996年度は七百名近くの登録ボランティアが、年間七万時間以上、BCPWAのデリバリー・プログラムやサポート・プログラムで活躍しました。エイズ・ウォークのようなイベントの時は、BCPWAのボランティアは総勢1,150名に増大します。ボランティアは次のような4つのカテゴリーに分類されています。

団体ボランティア	— 5%
技術ボランティア	— 5%
準会員	— 15%
正会員	— 75%

積極さがあればどんな個人、グループ、企業でもボランティアになれます。

<正会員>

BCPWAの議決権を持つ正会員は、PWAあるいはHIV感染者であるという医師の証明を受けたブリティッシュ・コロンビア州在住の人であれば、誰でもなることができます。正会員になるのに費用は一切必要ありません。

<準会員>

総会において議決権を持たない準会員は、ソサエティー設立に際して掲げられた目的を支持し、積極的に活動に参加する意志のある人であれば、誰でもなることができます。準会員の年会費は\$25.00ですが、BCPWAのボランティア活動に参加することを約束した人には課しません。

<グループ会員>

総会において議決権を持たないグループ会員は、ソサエティー設立に際して掲げられた目的を支持し、当ソサエティーとの提携に積極的な団体や組織であれば、どこでもなることができます。グループ会員の年会費は\$25.00です。

<BCPWAでのボランティアの役割>

BCPWAチームに含まれるのは・・・

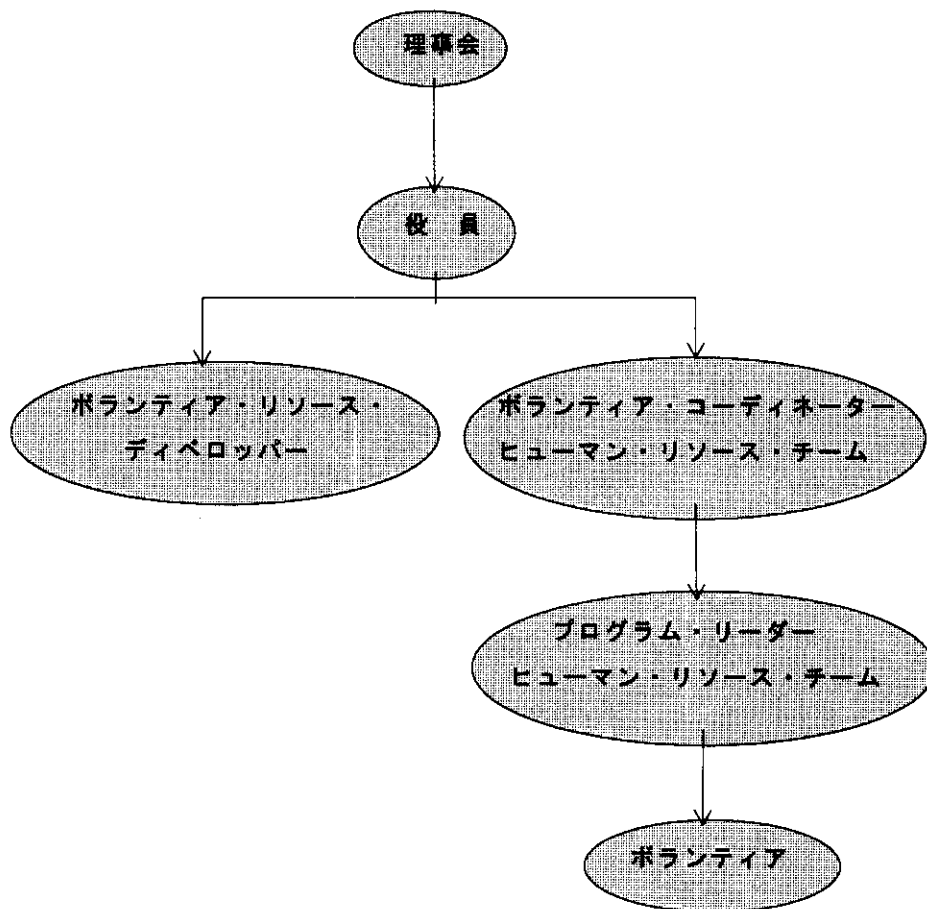
- | | | |
|-------|-----------|-------|
| ・サポート | ・マーケティングと | ・治療情報 |
| ・人事 | コミュニケーション | |
| ・弁護 | ・教育 | ・資金開発 |

BCPWAチームはそれぞれ、多くのプログラムを運営しています。ボランティアの立場はそれぞれのプログラムやHIV/AIDSの変化に応じて変わってきます。仕事の詳細について

は、BCPWAラウンジやマーケティング・アンド・コミュニケーション・オフィスにある、それぞれのプログラム発行の印刷物を参考にしてください。

< ボランティアとスタッフの関係 >

BCPWAでは、ボランティア運営の責任はそれぞれのチームにあります。The Developer of Volunteer Resourcesは、ボランティア開発・育成の重要な役割であるボランティアコーディネーター、プランニング、開発、派遣、評価と、HIV/AIDSと共に生きる人たちに対するボランティア活動促進の役目を担っています。



Sharing Your Skills With BCPWA

< ボランティア・スクリーニング >

BCPWAはボランティアの技能が十分に発揮されていることや、ボランティアの技能、興味、需要が、現行のプログラムが必要とするものとびったり合っていることを確認するために、スクリーニング・プロセスを設けています。ボランティアの志願申し込みと面接に続いて、そのボランティアがプログラムとの相性が合っているかどうかを確かめるため、プログラム・リーダーとの面接が行われることがあります。

< BCPWAボランティアとしての権利 >

- ・プログラム・チームの一員として扱われること
- ・組織についてや何か変化があったとき、内容を詳しく知らされること
- ・技能や経験をのばし、やり甲斐や興味を持てる重要な仕事を任せられること
- ・組織にもたらしたあなた自身の経験や専門知識に耳を傾け、それらに認識を持って敬意を払われること
- ・様々な経験を積む機会が与えられ、希望や技能、能力に応じて、徐々に責任ある役割を担えること
- ・秘密事項に関して、必要のある時は開示してもらえること
- ・プログラム・リーダーから、活動に対する意見／評価を定期的に受けられること
- ・自分の意見や悩みについて、プログラム・リーダー／監督スタッフとの話し合いが定期的に持てること

< BCPWAボランティアに求められること >

- ・約束をした限りは、迅速に確実にそれを果たすこと
- ・秘密事項は慎重に取り扱うこと
- ・最新の知識を学ぶ必要性を認識し、トレーニングや学ぶための支援が行われるときは全てに参加すること
- ・チームの一員として活動すること
- ・誠意を持ってサービスにあたり、済んだ仕事に対する評価を信頼すること
- ・スタッフ／リーダー・ボランティアの役目を理解し、チームでの仕事が円滑に行われるように努め、ボランティアの責任の範囲を超えないこと
- ・ポリシーや行動に関しての疑問は、プログラム・リーダーに相談すること
- ・組織／プログラムの成果を上げるため、建設的な意見を述べること
- ・会員の安全と保護を保証すること
- ・チーム内で問題を解決するため、それにふさわしい試みをする
- ・BCPWAに関わる仕事をする前は、それがいかなる仕事であろうと、アルコールの摂取や禁止薬物の使用は控えること
- ・データベースの情報に変更があれば、全てプログラム・リーダーに報告すること
- ・ボランティアをやめるとき、自分の責任を果たせなかったときは、その事情をできる

だけ組織の方に報告すること

- ・ボランティアがサポートする相手の多様性や個性を尊重すること
- ・HIV/AIDSと共に生きる人々の権能を支えること

<ボランティアとBCPWAの間の契約>

BCPWAのボランティアは当組織と提携するエージェンシーとの契約にサインをします。

Commitment

BCPWAはボランティア全員がふさわしい活動に従事できるよう努力し、常に最新の情報で、ボランティアの育成とサポートを可能にしています。

ボランティアには日、週、月、年単位の契約が求められますが、それはプログラムによって変わってきます。私達がボランティアの要望にそって、できる限りの配置を心がける一方で、ボランティアにはプログラム・リーダー／監督スタッフと取り決めた契約を守ることが望まれます。それはあなたが参加するプログラムの成功のために、重要な事なのです。体調が優れなかったり、予定されていた活動に参加できなくなった場合は、プログラム・リーダー／監督スタッフにできるだけ詳しく事情を説明して下さい。会員やスタッフ、ボランティア仲間は、あなたをあてにしています。

Volunteer Position Descriptions

これもBCPWAとの契約の一部なのですが、ボランティアには役割についてのポジションの詳細が渡されます。この書類はボランティア活動に関わるにあたって、効率的な計画を立てるのに重要になります。

- ・役割と責任の明示
- ・採用、スクリーニング、選抜、トレーニング、評価の過程の説明
- ・ボランティアとBCPWAの間の基本的な契約の用紙

Confidentiality 守秘義務

ボランティアは目についた事柄について、全ての秘密を守らなくてはなりません。それには会員からの情報、会員についての情報、同僚に関する情報が含まれます。

お世話する相手のプライバシーをいつも尊重し、プログラム・リーダー／監督スタッフとの打ち合わせにも気を使わなくてはなりません。

秘密事項に関して疑問が生じた場合は、ボランティアの活動中にどういうことが起こったのかを報告する必要があります。秘密事項に関して尋ねられたが、それを明かしてもいいものかどうか判断がつかない場合は、プログラム・リーダー／監督スタッフに相談して下さい。

Theft 窃盗

会員の持ち物や組織の財産の窃盗の報告を受けた場合は、徹底的に検証し、即座に解雇されることもあります。

Harassment

ソサエティーは全てのスタッフやボランティア、そして当ソサエティーに関わる全ての人たちの尊厳と自尊心を保護し、支えるような職場環境を提供する心構えです。個人の尊厳に対する侵害は、いかなるものも許されません。そこには当然、相手に侮辱や困惑、屈辱を感じさせると思われるような行為、あるいは、自分ではしないことを他人にさせるための、受け入れ難いほどの圧力や強制力だと見なされる行為が含まれます。

Code of Conduct 行動規範

健全な労働環境を作り出す、相互尊重に基づいた安全な住環境や労働環境を保つため、次のような行為があった場合、PARC施設への入場を禁止されることがあります。

- ・ PARCの平穏を妨げること
- ・ 隣人の邪魔をすること
- ・ 実際の暴力又は威嚇行為
- ・ セクシャルハラスメント
- ・ 言葉の暴力
- ・ 故意の器物損壊
- ・ PARC敷地内において、盗難品を所持したり密売品を売買すること
- ・ 正当な権限も持たずに機密事項を持ち出すこと
- ・ 個人の匿名性や秘密を尊重しないこと
- ・ 敷地内で禁止薬物及び規制薬物を使用したり販売したりすること
- ・ 許可がある時以外にアルコールを摂取すること

Programme Standards

最も質の高いプログラムの提供を会員たちに保証するため、ボランティアが自分の義務を十分に果たせなかったり、プログラムのポリシーや進行に従えなかった場合、指導的行為やボランティア活動の終了を告げられることがあります。

Orientation for Volunteers

BCPWAのボランティア全員に、エージェンシー、スタッフ、包括的なポリシーやプログラムを知るためのオリエンテーションが実施されます。このオリエンテーションによって、BCPWAにおけるボランティアの役割、権利、責任等に関する理解を深めていただけたと思います。オリエンテーションはボランティアの方々が、スムーズに組織やチームに入り込めるようにするためのものなのです。

<BCPWAのボランティアとなったら、なるべく速やかに受けるべきものが3 つあります>

- ①BCPWAに関するボランティア・オリエンテーション
- ②プログラム／役割に関する特殊オリエンテーション
- ③オリエンテーション後のアンケート調査

BCPWAの新ボランティア向けオリエンテーションは通常2ヶ月に1回、第一木曜の正午に開かれます。

<BCPWAに関するボランティア・オリエンテーションの内容>

- ・BCPWAソサエティーの概観
- ・パシフィック・エイズ・リソース・センター（PARC）の紹介
- ・BCPWAプログラムの紹介
- ・ボランティアの待遇、責任、“Sharing Our Skills:Volunteering With BCPWA” の確認
- ・施設見学（PARC&BCPWA）

プログラム・オリエンテーションはグループごと、あるいは一人ずつで予定が組まれます。

<プログラム・オリエンテーションの内容>

- ・チーム内の他の会員との顔合わせ
- ・プログラム／目標の確認
- ・活動場所と使用する設備
- ・仕事の詳細の確認
- ・プログラムに関する特定のポリシー
- ・チーム・ミーティング／プログラム・コミュニケーション

オリエンテーションの過程が一通り済んだら、オリエンテーション自己チェックをしてみてください。

<トレーニング・アンド・ディベロップメント>

Internal Training & Development

内部トレーニングとディベロップメント

BCPWAのボランティアには、定期的にトレーニングが行われます。

BCPWA人材チームのトレーニング・アンド・ディベロップメント・プログラムは年二回、Volunteer Leadership Certificate Courseを易しくしたVolunteer Coordination Programと共同で行われます。

また、トレーニング・アンド・ディベロップメント・プログラムは摩擦解消、喪失と悲嘆、異文化コミュニケーション、その他のワークショップを、Volunteer Leadership Certificate Courseの中で、あるいはそれぞれ独立したワークショップとして提供しています。これらのプログラムへの呼びかけは、事前に広く行われます。

弁護、サポート、教育、マーケティング・アンド・コミュニケーション・プログラムチームは、それぞれのプログラムに関連するトレーニングを行っています。

希望するトレーニングがその時点で予定されていない場合は、トレーニング・リクエスト用紙に記入して下さい。

External Training & Development

外部トレーニングとディベロップメント

ボランティアの特典として、BCPWAはボランティア活動や組織に関連のある外部でのトレーニングへの参加に際して、全額又は部分的な費用の援助を行っています。外部トレーニングへの参加申し込みは、プログラム・リーダー／監督スタッフに提出します。費用の支給は、そのトレーニングが組織に与える意義や、ボランティアの契約内容、経済力などを基準に決められます。

Self-Directed Learning Opportunities 自発的学習の機会

メインフロアにあるPARC図書室で本を借りることができます。そこには様々な分野の本や新聞、視聴覚教材が揃っています。開館時間の問い合わせは、内線294まで。

<Ongoing Communications>

BCPWAニュース

BCPWAはBCPWAニュースを年6回発行しています。本紙へのあなたの声をお待ちしています。

Bulletin Boards 掲示板

BCPWAグループEメールの利用は、チーム単位で行っていることがあります。

Evaluation/Update Interview 評価／定期面談

ボランティアの育成に関する取り決めとして、プログラム・リーダー／監督スタッフはボランティアたちを観察し、活動がうまくやれているかどうか、貴重な時間を最大限に有効利用するにはどうしたらいいか等の意見を述べます。

BCPWAは定期的にボランティアとの面談を行います。それらはボランティア開始から2ヶ月目、3ヶ月目、六ヶ月目、9ヶ月目、18ヶ月目に行われ、その後は毎年一回行います。

面談の目的

- ・ボランティアとプログラム・リーダーの間の、仕事に期待することに対する互いの理解を深めること
- ・素晴らしい仕事に対しての評価を与えること
- ・ボランティアと共に成長し、活動の妨げになっているものの克服の手助けになること
- ・ボランティアの技能と能力を育み、向上させること
- ・会員やコミュニティーに質の高いプログラムが提供できるよう、強く能力のあるチーム作りをすすめること

How does the Update Interview work?

面談はどんな役目を果たす?

ボランティアとプログラム・リーダーが一緒になって長所や改善の必要のある点について話し合い、将来のゴール/注意点を決めます。

話し合いの内容についての書類は毎回、ファイルに収められます。

<ボランティアの待遇>

Volunteer Recognition Lunch Programme

昼食券の受給資格:

昼食券を希望する当日に、2.5時間以上ボランティア活動にあたったことを示すタイムカードがあること。

タイムカードにはプロジェクト・リーダーか監督スタッフのサインがあること。

3時以降に昼食券は発行されない。

券はボランティア活動のシフト当日にのみ支給されます。以前のシフトの日のものを発行したり、本人以外が使用したりすることは出来ません。もしボランティア活動をするのが夜間や週末だけである場合は、あらかじめ監督スタッフに申し出て、支給の手続きをとることもできます。

ボランティアをしていない人で食事が必要な人は、AIDSバンクーバーのSupport or Project Sustainでピア・カウンセリングに問い合わせてください。

Enabling Funds

マイレージ

ボランティアが自分の車を使用しなければならない場所に住んでいる場合、BCPWAオフィスとの往復に、1kmにつき25セントの払い戻しをします。あらかじめ自分の監督ス

タッフに証明を受ける必要があります。

駐車場

週に2回以上シフトにつくボランティアで、必要性が認められる場合は、証明のための領収証をもって駐車料金の払い戻しを請求することができます。あらかじめ自分の監督スタッフに証明を受ける必要があります。

バス料金

バス料金の支給がなければ活動できないボランティアには、定期は支給されませんが、監督スタッフに申し出ることによって、支給可能な金額に応じたバス料金の払い戻しが認められます。

ボランティアがバス料金や駐車料金、マイレージ等のEnabling Funds(補助金)が出なければ活動に差し支える場合は、プログラム・リーダーに相談するべきです。補助金が支給される可能性があります。

Incentive Programmes 奨励プログラム

社会福祉省から低所得補助を受けているボランティアは、1ヶ月に規定されている時間数以上の活動にあたるならば、奨励金を受け取る資格があります。まず

Ministry's Financial AID Worker(省の財政援助係)から、そのプログラムを利用する資格があるという証明を受けなくてはなりません。奨励金を誰に支給するかを決める権限は、BCPWAにはありません。資格のあるボランティアは奨励金の申込書、もしくはその他の省の証明書を提出する必要があります。

BCPWAのボランティアは、活動をはじめて3ヶ月目の最終日まで、奨励プログラムを受ける資格はありません。

①ボランティアは申込書に記入し、BCPWAのタイムカードを添えてHuman Resourcesの手紙投入口に投函します。

②ボランティアからの申し込みは正確さを期すため、そして統計をとる目的と省の追跡調査のため、ヒューマン・リソース・チームが全ての項目に渡って確認をとり、記録します。Developer of Volunteer Resourcesが用紙にサインをします。

正午前にHuman Resourcesに投函された、きちんとした申込書は、同日の午後3時までに整えられます。

Community Service Hours

Job Skills

将来的にはボランティアのためのカウンセリングの仕事も予定しています。

Computer Training

ボランティアは6ヶ月の活動の後も、引き続いてソサエティーの活動に参加するつもりがあれば、コンピュータを学ぶこともできます。

Reference Letters 信用照会状

信用紹介状はボランティアの仕事の能力を基準にしています。The Volunteer Resources Developerは信用紹介状の発送前に、内容の確認をします。

<Change in Assignment (仕事内容の変更)>

ボランティア活動に求めるものの変化に伴い、一層の技術向上を目指したり、別のニーズに応えるため、あるいはもっと責任ある立場に立つために、現在の仕事／プログラムを変えたいと考えることもあるでしょう。どのような選択があるかについての話し合いを望む場合は、ボランティア・コーディネーターに面会を求めて下さい。ボランティアたちは酌量すべき理由が認められない限り、現在活動中のプログラムとの契約を完了させるようにいわれます。

<Special Assignments>

申込書に記入された情報に基づいて、特別のイベントやプロジェクトでのボランティア活動の誘いを受けることがあるかも知れません。データベース・ファイルの内容の変更を希望したり、転居したりする場合は、プログラム・リーダー／監督スタッフにその旨を伝えて下さい。そうすることで、いつでも最新の記録を作っておくことができます。

<Volunteer Recognition>

ボランティアに対する感謝表明、表彰、懇親会などは、年間を通じて行われています。プログラム・リーダー／監督スタッフやBCPWAニュースなどから、来たる催しの詳細を得ることができます。

BCPWAは全てのボランティアを対象とした、承認プログラムを行っています。プログラムでは一連の賞状やピンの贈呈を行っています。

賞の贈呈は、BCPWAで18ヶ月以上活動をしたボランティアのために設けられています。

<Exit Interview (退会面談)>

ボランティア活動のさらなる向上を目的として、ボランティア・コーディネーターとの退会面談が内密におこなわれることがあります。

<Reducing Risks>

ボランティアの仕事をする上で、規定された仕事の範囲を超えたことを、会員から頼まれることもあります。会員とボランティア自身を保護するため、注意を払うべき領域がいくつかあります。

①法的文書の証明や、医学的、法的、財政的問題についての会員へのアドバイスには、その能力を持った人物があらなければなりません。疑問点はプログラム・リーダー／監督スタッフと話し合ってください。

②会員の家族に関することがらについては、中立を保つよう心がけて下さい。良い聞き手に徹し、ピア・カウンセリングと個人弁護士のどちらか、ふさわしいと思われる方を会員に勧めて下さい。

③守れない可能性のある約束はしないようにして下さい。約束を破ることは組織の信用を傷つけることにつながりますし、後の接触がスムーズに行かなくなることも考えられまず。

④贈り物を受け取ることで、法的問題を引き起こすことがあります。贈り物の申し出についてはプログラム・リーダー／監督スタッフと話し合うか、BCPWAに寄贈することを会員に勧めて下さい。

⑤無理することなく行える仕事だけをしましょう。あなたは大切なチームの一員です。健康なあなたが必要なのです。

⑥会員が自分の責任の範囲を超えた手助けを必要と感じたら、引っかかることはプログラム・リーダー／監督スタッフと話し合ってください。

<Reporting Illnesses>

会員やスタッフ、ボランティア仲間の健康を守るために、気になることがあれば、仕事に就く前にそれをプログラム・リーダー／監督スタッフに知らせておいて下さい。

<Threatening Situations>

If you find yourself in an unsafe situation もし危険な状況に陥ったら

- ・どんな状況であれ、恐怖や危険を感じるその状況から逃れること
- ・腹を立てたときの自分の個人的反応に気をつけること
- ・直面する状況に陥らないようにすること

If you need assistance 助けが必要なときは

次のような方法で、Facility Coordinatorに連絡を取って下さい。

①電話の“スピード”ボタンを押し、019をダイヤルする。ボイス・メールの応答を待ってから、あなたの内線番号かメッセージを残す。

② 7 3 5 - 0 2 2 8 のポケットベルを呼び出す。

③ Phone local 268

If all else fails call 911 以上全てがうまく行かなければ911に電話する
危険な状況に自分をさらしておくよりも、助けを求めた方が得策です。

自己防衛や安全に関する詳しい情報が必要になれば、自分の監督スタッフ、
Facility Coordinator、あるいはthe Volunteer Resources Developerに尋ねてください。
潜在する危険状態については、監督スタッフにできるだけ速やかに知らせて下さい。

<Needle Handling> 注射器の取り扱い

建物内で注射器を見つけたら、Facility Coordinatorに連絡して下さい。誰も見つける
ことができなかつたときは、はさむ道具と手袋を使用し、専用の容器の中に捨てて下さい。

<First Aid> 救急処置

救急処置のための器具は、メインフロアのPARCの受付で手に入ります。消化器の設
置場所は建物安全マップを参照して下さい。

<Incident Reporting> 事件報告

事故、怪我、事件は全て、監督スタッフ、Facility Coordinator、Volunteer
Resources Developerにできるだけ速やかに報告して下さい。そこには暴力、窃盗、脅迫
行為、虐待、その他負傷の原因となった全ての行為が含まれます。

Reasons for reporting incidents 報告する理由

- ・今後の事故防止と、その後のフォローを確実にを行うため
- ・会員、ボランティア、スタッフ及びBCPWAへの危険を最小限にするため
- ・潜在する実際の問題をスタッフに認識してもらうため

<Conditions You May Encounter>

あなたは特定の健康問題を抱えた人々を、ボランティアとして支えています。会員たちの
ためにボランティアをするにあたって、病気は多くの場合はっきりと目に見えるわけでは
ありませんが、彼らの身体的状態だけでなく性格や態度にまで、深刻な影響があるのかも
知れないということをふまえ、彼らに対して批判的にならないことが大切です。

HIV/AIDSと共に生きる人々は、気力の喪失、視力低下、腸や膀胱の不調、皮膚病（カポジ
肉腫）、wasting and reduction in mobility等の、様々な身体的症状を経験しているかも
知れません。

<Dementia> (痴呆)

痴呆によって記憶や言語の障害、思考、問題解決能力、判断にも障害が表れます。中には

偏執症になったり、妄想を抱いたりする人もいます。病気が進行すると、短気になったり、興奮しやすくなったり、言動や態度が攻撃的になったりという形で表れてきます。痴呆によって、周囲の環境や自分自身に対するコントロールを失うような気がして、大きなフラストレーションの原因になります。

<Mental Health Issues> (精神的健康について)

病院から出てコミュニティーに戻ってくる患者の数の増加に伴い、様々な精神病、例えば、鬱病、嗜癖、不安障害、精神分裂病等を、患っている人物と接する機会もあるかも知れません。そのため、彼らの行動には注意を払っておくことが重要です。というのも、彼らの行動には対処能力に変化が表れていたり、きちんと薬が飲めなくなっていたり、薬の変化に問題が生じたり、ストレス等が表れている可能性があるからです。

<Multi-diagnosis>

あなたはHIV/AIDSにおかされ、その上精神病や薬物摂取による障害まで抱えた患者と接するかも知れません。私達はそのような状態をMulti-diagnosisと呼んでいます。

<Chronic Grief> (長期に渡る悲嘆状態)

HIV/AIDSと共に生きる人々と一緒に住んだり、彼らを支えたりしている人たちは、友人やパートナー、仲間の喪失や、経済的安定や自立が得られなかったりという、様々な喪失感に悩まされた可能性があります。何重もの喪失を経験することから、感情を支える機能を失い、後になって身体や精神の変化に対処する能力が鈍くなる事もあります。

<Burnout> (燃えつき症状)

ストレスレベルが余りにも高い状態がしばらく続くと、体や感情の燃えつき症状が起きることがあります。ストレスは、長期に渡って起こった様々な出来事が原因となる場合と、ひとつのストレッサーが引き金になる場合があります。ストレスに対する反応で危険なものは、睡眠サイクルや気力のレベル、気分の変化、体調の悪化や、攻撃性が増す等の機能不全に陥った振る舞い等に表れます。身の回りで起こった出来事に対する反応に気を配り、毎日の生活やボランティア活動の中での対処能力やバランスを保つよう、気をつけることが重要です。

サポートが必要だと感じたり、ボランティア活動への対処がうまく行かないと感じたら、プログラム・リーダー/監督スタッフ/VRDに連絡して下さい。

<Special Considerations> (特別措置)

BCPWAでは、HIV/AIDS感染者のボランティアや、そのボランティアたちの仕事の遂行を困難にしている状況に対して、彼らが自分たちの義務を果たすことができるのであれば、便宜をはかるように努めます。ボランティアに対する便宜とプログラムの基準の両方を支持する策として、役割分担や欠席許可等の取り決めが行われます。

<Translation of Materials> (翻訳サービス)

資料や申込書の理解が困難である場合は、ボランティア・コーディネーターに尋ねてみて

下さい。翻訳その他の補助が受けられるでしょう。

<Volunteer Record Keeping> (ボランティア記録の保管) BCPWAはボランティアとその活動についての情報を保管しています。全ての情報は秘密が守られています。

ボランティアファイルの情報は、プログラム開始時にボランティアを振り分けるデータベースを作成するのに使用されます。

ボランティアファイルの内容

- ・記入済み申込書
- ・面接記録
- ・ボランティア契約書
- ・定期面談記録
- ・その他の書類

自分のファイルの閲覧を希望するボランティアは、48時間予告をする必要があります。ボランティア・リソース・ディベロッパーの見ている前での、ファイルの閲覧が許されません。事務所からのファイルの持ち出しはできません。

Volunteer Hours

ボランティア活動時間の記録は組織にとっては欠かせないもので、その記録からなされた仕事を知り、ボランティアの価値ある努力を認識し、活動の意義を資金元に対してアピールし、ボランティアの信用紹介状や採用計画の証拠資料となります。そのため、きちんとボランティア活動時間の記録をヒューマン・リソース・チームに提出することが、重要になってきます。

<General Volunteer Policies>

Sales セールス

ボランティアや不当利得者がBCPWAの許可を受けずに、会員に商品やサービスを売ったり勧めたりすることは、規約違反となる行為です。詳細はPARC Banning Policyも参照のこと。

Exclusive Relations 特別な関係

多くのAIDS・サービス組織は、同じ部署内のスタッフとボランティアや、同じプログラム・チーム内のボランティア同士の性的関係や、その他の特別な関係は、組織の発展の妨げになると捉えています。

BCPWAは客観性を重視し、もしチームの発展を妨げるような特別な関係が内部にあれば、そのうちの一人を別のチームに移すようにしています。

Resolution of Conflict 摩擦解決

BCPWAは全てのボランティアの待遇を公平に保つため、そして不安には即座に対応できるようにするため、摩擦解消の制度があります。

ボランティア同士、あるいはスタッフメンバーとの間に衝突が起きた場合、ボランティアは・・・

- ①プログラム・リーダー／監督スタッフと、不安に思っていることについて話し合う
- ②プログラム・リーダーに相談しても問題が解決しない場合、苦情用紙に問題のあらましを書き、10日間の営業日の期間中に、監督スタッフにそれを提出する③陳情者の書類を受け取ったら、監督スタッフは問題に関与している人たちからも、問題に対応する書類の提出を求める
- ④関係者たちに面会し、問題解決のための提案を書面で行う
- ⑤苦情が7日以内に解決されない場合、問題はVolunteer Resources Developerに引き継がれる

<Promoting the Work of BCPWA>

”宣伝”の最良の方法のひとつは、個人やグループに呼びかけ、直接言葉で伝えることです。公の認知は、一人一人の責任にかかっています。

ボランティアとしてあなたが経験することから得られるものについて、他の人に話し、仲間に入るように誘います。マスコミのインタビューの要請は全て、マーケティング・アンド・コミュニケーションズ・ディベロッパーに問い合わせして下さい。説明を手助けする冊子や資料については、マーケティング・アンド・コミュニケーション事務局に尋ねて下さい。新しいボランティアは全員、ヒューマン・リソースのボランティア・コーディネーターを訪れること。

あなた方ボランティアは私達の大切な戦力の一人です。あなたが初めて関わったコミュニティがBCPWAかも知れません。私達はあなた方がプロとして振る舞い、会員たちを尊重し、励ます姿勢で付き合われることを信じています。

<資料>カナダAIDS/NGOによるスタッフ用マニュアル

カナダのAIDS/NGO、PARC（ザ・パシフィック・エイズ・センター）の構成団体のひとつであるブリティッシュ・コロンビアPWA協会は、ボランティア活動を進める上でのボランティア用マニュアルと、スタッフ用マニュアルを発行している。本稿は、そのスタッフ用マニュアル *Sharing our Skills: Working with Volunteers* の全訳であり、冒頭には以下のように献辞が記されている。

「このマニュアルは、本機関においてこれまでに、そして現在活躍しているすべてのボランティアに捧げる。とりわけ、これまでにボランティア・コーディネータおよび人材育成にかかわってきた全ての人々には深甚の謝意を表したい。」

S h a r i n g O u r S k i l l s W o r k i n g w i t h V o l u n t e e r s

はじめに

このマニュアルは、HIV感染者およびAIDS患者やコミュニティーに対する重要な活動において、ボランティアたちにうまく、そして最も効果的に活躍してもらうためのお手伝いをするものです。

BCPWAのMission StatementとCore Valuesは、組織における全ての個人の仕事の指針となるものです。ボランティアの運営について学ぶにあたって重要なこれらの二つの文書を、このハンドブックの中に盛り込んであります。

<Mission Statement>

当ソサエティーは、後天性免疫不全症候群やヒト免疫不全ウイルスと共に生きる人々が、相互支援や集団的働きかけを通じて法的権能を得られるようにする活動を行っています。

個人個人の葛藤や挑戦が、私達の勇気や強さになるのです。

<BCPWA Society Values and Beliefs>

- ・Mission Statementは私達の活動全ての指針です。
- ・創設にあたっては独特の経緯をたどってきた組織で、創設メンバーの尽力には敬意を持っています。
- ・秘密とプライバシーは守ります。
- ・HIV感染者およびAIDS患者が当ソサエティーの主役であり、彼らはその影響下にある人たちの協力を得ながら、目標や目的の主導権を握っています。
- ・HIV感染者たちの能力は社会にとって貴重であり、私達がそれを発揮させる役目を負っているのだと信じています。
- ・HIV感染者およびAIDS患者のそれぞれの人生経験や知識、信念が、当ソサエティーを作っています。

- ・私達のやっていることが全ての人々にとって健全な行為、敬意と誠意のある相互関係、そして安全で支援的な環境を作り出します。
- ・私達の会員全員を育成し、励まし、彼らに権能を与える役目を担っています。
- ・HIV/AIDSについては敗北というより挑戦だと考え、破滅的な悲劇をものともしない勇気や勇敢さ、ユーモアを大切にしています。
- ・人は自分たちの生活の質に対する選択の権利を持っています。
- ・人は尊厳をもって死ぬ権利を持っています。
- ・コミュニティーとの健全な関わりを奨励しています。
- ・当ソサエティーの信用を保つよう努力しています。

<Philosophy and Rational for Volunteers>

BCPWAは・・・

- ・BCPWAのチームメンバーとして、ボランティアの積極的な活動参加を評価します。
- ・ボランティアたちの能力を評価します。
- ・ボランティアたちが組織に対して最高の仕事をしたいと願っていることを信じます。
- ・機会を与えられたボランティア、リソース、サポートの全てが、成長し発展する可能性があることを信じます。
- ・資金を最大限に生かすために、費用効率の良い方法でボランティアを育成し、互いに助け合うPWAの精神を信じます。

<BCPWA Today>

1986年以来、ブリティッシュ・コロンビア・パーソンズ・ウィズ・エイズ・ソサエティーはHIVと共に生きる人々に対するサービスとサポートを提供することで、彼らの自助や自立をすすめてきました。ソサエティーはHIV感染者のために、同じ感染者たちによって運営されています。三千人近いHIV/AIDSと共に生きている会員たちと、その他600人のメンバーを抱え、BCPWAはカナダ西部で最大のAIDS組織となっています。

BCPWAはブリティッシュ・コロンビア・ソサエティーズ・アクトによって設けられた、公認非営利慈善組織です。運営は任意の理事会の監督を受け、理事会は毎年行われる総会で選ばれた会員たちで組織されています。役員の任期は一年で、会合を毎月行っています。

BCPWAはヘルス・カナダ、ブリティッシュ・コロンビア保健省、バンクーバー市、財団、奉仕クラブ、個人の寄付、基金集めの催し、遺贈、助成金等から運営資金を得ています。寄付については、BCPWAでは税関連の証明も行っています。

<BCPWA・ボランティアのプロフィール>

1996年度は七百名近くの登録ボランティアが、年間七万時間以上、BCPWAのデリバリー・プログラムやサポート・プログラムで活躍しました。エイズ・ウォークのようなイベントの時は、BCPWAのボランティアは総勢1,150名に増大します。ボランティアは次のような4つのカテゴリーに分類されています。

団体ボランティア—5%